



光星 4 回一気

兄の意地、新谷契3打点

10-11

初戦の二回先発で本塁打を放った今大会で、
大勢が好調の新井脩磨。この日は双子の兄・翼が2安打3打点活躍し、意地を見せた。
異大会初戦から番を任されたが、左腕に挫けられたが失策を犯し、挫きに降格。代打要員と云ったもの、思ふより活版が残さなかった。弟翔磨の活躍も素直に喜べなかったという。
迎えた東北大会の舞台。5番を任された翼は奮起してその日の準々決勝を打ち上げた。
そしてその日の準々決勝では、先制した後に迎える三回、北口隼夫の通肩打で同点に追いつき、2死一塁の好機に打席に立った翼は、高めの直球を思い切り振り返さず、左中間を破る勝ち越しの一塁打を放つた。
勢いは止まらない。下位から打線がながった四回には、一死塁の場面で右越えの二塁時、翼打を放ち、「チャンスで打ちたい」と思っていたのでうれしくと笑顔を呈せた。芯で打球を

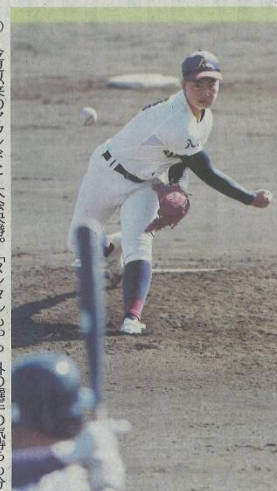
【選手決断】金澤県八学光星 4回一上光星一死満塁、新鋭登板が右越え2ランヒットで二塁打を放ち、7-3とする「花巻は

(天西桂介)

【準々決勝・金足農・ハ
学光星】4回ハ学光星1
死満塁、新谷要夏が右越
え2点通時二塁打を放
ち、7-3とする。花巻
球場

及 氣迫十分 9回びしゃり

「今夏以来のマウンド
大会、スーパースターもまた
なる。八光監督と川硫炭が九
回に登板、気圧十分の投球で
無失点無失効を抑えた。
夏の甲子園目前の九回にま
夏の5失点を喫し涙した栗
木」
しかし、川及は「メンバ
ーは、スーパースターもまた
タケノコ選手の出場が必
ず、徹底した走り込みで半
身強化した」という。
夕々のマウンドで力が入り
過ぎて、四球を出したが「気
持で抑えた。チームを優勝
させるピッチングをしたい」
心身ともに成長した頼もしい
右腕が戻ってきた。



1回を投げ、無安打無失点だった
八学光星の及川琉汰

光星4強、工大1惜敗

秋季高校野球 東北地区大会

第78回秋季北地区高校野球大会は1日、岩手県の大きたきんぶ球場（盛岡市）と花巻球場の2会場で、準々決勝4試合を行った。

青森勢は、八光学星（青森）が金足農秋田2位に10-4で快勝、工大一（青森2位）は花巻東（岩手1位）に延長3回タイブレークの末、10-4で敗れた。

残りは、聖学院（福島位）と東北宮城2位が4強入した。

準決勝は14日、きたき

[illegible]

準々決勝

金足農	1	0	0	2	1	0	0	0	0	4
八学光星	0	0	2	7	0	1	0	0	×	10

(金) 斎藤、杉本、中嶋、武藤一芹田
(八) 北口、及川一鈴木
▷本塁打 三浦脩 (金) 佐々木 (八)
▷三塁打 武藤 (金) ▷二塁打 新谷契2
鈴木、長野、安井 (八)

▷試合時間＝2時間19分
(球審＝菅野、塁審＝鈴木清、三浦、鈴木正)

【評】八学光星が中盤にビッグイニングを作り、逆転勝ちした。1点を追う四回、1死から死球を挟んで6連打を集める打者一巡の猛攻で一挙7点を奪って試合を決めた。投げては北口から及川へつなぎ、相手の反撃を断った。

金足農は初回に先制し、四回に勝ち越すなど粘ったが、及ばなかった。

花巻東010020000
工大一002100000

1 | 4
0 | 3

(延長10回タイブレーク)
(花) 萬谷一齋藤
(工) 亀井一砂唯
▷本塁打 赤間(花)
▷三塁打 萬谷(花)▷暴投 萬谷4(花)
亀井(工)

▷試合時間＝2時間51分
(球審＝近藤、塁審＝小西、宇部、高橋)

【評】工大は三回、藤ヶ森の2点適時打で逆転、四回には暴投の間に追加点を挙げた。しかし、五回に先発亀井が2点本塁打を浴びて追いつかれると、延長10回に暴投で失点し、力尽きた。

花巻東は先発萬谷が制球に苦しみながらも15奪三振3失点と力投した。